

第 44 回全日本トライアスロン皆生大会 レポート

大倉 拓也

この度、第 44 回全日本トライアスロン皆生大会に大阪府協会から推薦をいただき、出場させていただきました。関係者の皆様へ感謝申し上げます。

まずは自己紹介をいたします。私は大学生の 2 回生途中からトライアスロンを始めました。大学時代にインカレにも出場できましたが、まだ自分の中でやり切れていなかったのも、社会人になっても続けており、今年で 12 年目になります。ロングの距離への挑戦は 30 歳になってからで、宮古島トライアスロンやアイアンマン南北海道などに出場し、経験を積んできました。皆生温泉へは祖父母の家から近かったこともあり、幼少期によく旅行へ訪れていました。そこでトライアスロン大会があることを知ってから、いつかは出てみたいと思っていたため、今回初めて本大会へ出場することができ、とても楽しい面もありますが、今まで出た中で一番暑く、過酷なコースのため、想定通りのレースができるのか不安もありました。

【レース前】

レース前日から米子市へ入りました。今回は家族 4 人（妻と子供 2 人）と祖父母と来ました。開会式までに車でバイクコースをある程度走りましたが、想像以上に登りがあり、不安が高まりました。開会式を終えた後、皆生グランドホテル天水へ宿泊しました。ここは幼少期によく宿泊したところだったみたいですが、ほとんど覚えていませんでした。一つだけ、池に囲まれているバーの風景は何となく覚えていました。妻に子供の寝かしつけをお願いし、試合の準備をしているときに、ヘルメットを忘れていることに気づきました。急いで SNS 等で貸していただける方を探し、SUNVOLT の橋本様の紹介で GOSIKO の郡山様より借りることができました。繋いでいただいた橋本様、お貸ししていただいた郡山様、本当にありがとうございました。また多くの方にご連絡もいただき、本当にありがとうございました。これで無事スタートラインに立てることができるため、すぐに寝て翌日の試合に備えました。



お借りしたヘルメット。本当にありがとうございました。

【スイム】

ウェーブスタートで私は開始 5 分後のスタートなので、招待選手等の速い選手はすでにスタートしており、スタート直後のバトルも激しくなく快適に泳げました。先にスタートしている選手達（約 400 人）を無理せず抜きながら、余裕をもって泳ぐことができました。今回は水温が高かったこともあり、スイムスキンを初めて使用しました。水の抵抗が少なく、快適に泳ぐことができ、ウェットスーツで泳ぐときのタイムと同程度でとてもよかったです。

【バイク】

直近の練習から調子が良くないことはわかっていたので、心拍数で管理し出力を抑えめで行きました。40 kmを過ぎたところから大山の登りが始まり、元々は出力を抑えて温存する予定でしたが、登りが好きなこともあり、しっかり踏んでしまいました。下りはコースを完璧に把握できていないため、安全に下ることを徹底しました。登りでしっかり踏んだため、それなりに疲労はありましたが、とても楽しい時間でした。また、コースが完全に規制されていないため、車等を警戒しながら走りましたが、地元の方々もしっかり理解されており、特に危険に感じることはありませんでした。改めて地元の協力あって成り立っているんだなと思いました。

【ラン】

バイクの時にはそこまで暑さは気になりませんでしたが、ランでは流石に気になったため、しっかりエイド毎で冷却と補給を行いながら走りました。試合前からの暑さに対する不安もありましたが、意外と走れました。ただ 10 kmく

らいからだんだん出力を出すことが辛くなり、ペースが落ちてきました。かなりきつい状況でしたが、エイドや沿道からの応援が力になり、ある程度のペースを頑張って維持することができました。本当にロングの大会は応援の力が不可欠です。ありがとうございました。

バイク終わりで総合2位だったため、あわよくばランで追いついて優勝を想定していましたが、先頭の選手が速くて全く追いつかず、そのまま総合2位でゴールしました。初出場で暑さや過酷なコースに不安がありましたが、終わってみると最高に楽しいレースでした。出場して本当に良かったです。



ゴール後に娘と撮った写真。息子は寝てました。

改めて、関係者の皆様、応援してくださった方々、本当にありがとうございました。また来年も総合優勝を目指して、強くなってこの皆生大会に帰って来れるよう、日々トレーニングを頑張ります。ありがとうございました



初めて表彰台と一緒に上がってくれました。



総合男子の表彰式。来年は優勝へリベンジします。

Total time : 7 時間 45 分 56 秒 (総合 2 位)

Swim : 45 分 33 秒 (9 位)

Bike : 4 時間 14 分 12 秒 (2 位)

Run : 2 時間 46 分 11 秒 (2 位)